



✦姉小路町家に集う✦

# 4人展

2013.11.16(土)・17(日) 10:00-19:00

【まちなかを歩く日2013】関連企画

# あねやこうじまちや つと 姉小路町家に集う

# 4人展

2013.11.16(土)・17(日)  
open:10:00-19:00

京都市内の東西を走る、姉小路通り（あねやこうじとおり）。その通り沿いにある趣ある京町家・姉小路画廊。ここに、とある家族4人が集まって、2日だけの展覧会を作ります。各々バラバラな個性の作品達が出会い、それらが互いに響きあい、不思議な楽しい空間が生まれないか？ そんな期待もこめた展覧会です。

## 木村 久彌 | 絵画・陶芸・木工

75歳。大阪芸術短期大学油絵科、立命館大学国文科卒。彫塑家の父とロウケツ染め作家の母を持ち、若いころから塑像作りや図案制作などを手伝う。自身は油彩をはじめ、皮を焼き描いた絵画や、銅物や陶器、木などを用いたオブジェなど、様々なものを制作。人物をモチーフとした作品が多く、人間味あふれる作風を特徴としている。



ライトキューブ

## LIGHT CUBE / 林 映奈, 木村 順也 | テキスタイルデザイン

多摩美術大学のグラフィックデザイン科卒業の「林 映奈」とテキスタイルデザイン科卒業の「木村 順也」が2001年に設立。国内外の壁紙、テキスタイル企業を中心にコンサルティング、企画、デザイン制作をおこなう。2011年、「うれしい驚きを世界中のひとびとに」をコンセプトに、オリジナルブランド「LIGHT CUBE TEXTILE」を発表。

<http://www.light-c.com>



## 木村 敦子 | イラスト・宣伝美術

甲南大学生物学科、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー（IAMAS）情報デザイン科卒。イラストや宣伝美術、ダンス、パフォーマンス等の舞台作品を制作。ここ数年は美術作家・高嶺格の作品に舞台出演や宣伝美術、イラストなどで参加。



## 特別出品 | 阿部 由布子 | メディアアート (パネル展示) / 秋田公立美術大学美術学部美術学科助教

木村 敏 | 彫刻 / 木村久彌の亡父。享年97歳。彫塑家。

## 関連企画

同会場では、  
中京もえぎ幼稚園の子供たちが  
作ったミニ行灯も展示されています！



会場前の姉小路通りには、  
らくがきのできる、長い  
真っ白なキャンパスが出現！



姉小路画廊（谷口家）……明治29年、今から120年程昔に姉小路通りに建てられた京町家。当時は砂糖卸商を生業としておられたそう。往時をしのぶ7枚の表戸が特徴的。夏季は格子枠だけのすこぶる風通しのいい表戸に入替える。「人がぎょうさんお出で下さる家はお多福」という亡父の遺志で我が家を時々開放し、町内のコミュニティーの場として、地蔵盆、イベント展示等々、気軽に使ってもらっている。特に「地蔵盆」と「姉小路行灯会」は沢山の方々が集まる場となっている。



## 姉小路画廊

〒604-8102

京都市中京区姉小路通

柳馬場東入ル（北側）ガス灯前

### 【交通案内】

地下鉄烏丸線／烏丸御池駅、  
地下鉄東西線／京都市役所前駅  
より徒歩8分

※画廊に駐車場はございません。

お車で越しの際は、  
近隣の駐車場をご利用下さい。

